

## ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もあり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

## 支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

## 礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局  
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201  
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817  
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2023  
05  
2023年4月 第260号

NPO The Cornerstone Orphanage  
礎の石孤児院



カンボジアのお正月の時にプレゼント買って大喜びの子供たち!(カンボジア孤児院)

先日、世界中の子供達の間で肝臓の病、それも非常に重篤化のおそれのある急性肝炎が多く発生しているというニュースを聞きました。

既に日本でも発生例があり、犠牲者も出ているということです。原因は全く不明であり、今後世界中で患者数が増える可能性が非常に高いが、どの位の患者がでるのか、今の段階では不明ということです。

本来、子供には発生件数が非常に低い病気であるにもかかわらず、なぜこの時期に大発生してきているのか、世界の専門家でも分からないようだ。

子供達の命にかかわる働きをさせていただいている私共としては、一刻でも早く原因がつきとめられ、良い治療法ができることを切望するばかりです。

また、私共孤児院の子供達に対しても十分な注意が必要と思っております。本当に、このところ子供達を取り巻く環境は、多岐にわたり厳しくなっていることを痛感させられます。

それ故今後、私共では想像もできないような理由が原因となって、孤児院で受けとらなければならない子供達も多く出てくるのでは、と考えております。そして、どのような理由であっても、助けることができる子供は一人でも多く助けたい、そう思っております。

只そのためには、どうしても皆様のお力が必要となります。

どうぞこれからも、皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い致します。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人



## カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。孤児院を巣立って行った子ども達が、時々顔を見せてくれます。孤児院を巣立ってから初めてSYが家族と共に訪ねてくれました。遠くからわざわざ衣類やお菓子など持参してくれて、少しでもサポートしたい!と申し出てくれて本当に嬉しく思いました。多くの心温まるご支援を受けた彼らが、このようにして今度は与える側となってくれることに、本当に感謝しています。先日は、プノンペン近郊にいるKAとVIが立ち寄ってくれて、ちょっと早いお正月の為の美味しい差し入れがあり、みんなで一緒に美味しく頂きました。時々車の事でKAからは助けをもらうことがあり、今回も故障している車のチェックをしてもらって助かりました。涼しい季節も過ぎて、カンボジアは猛暑の4月に入り、暑さの中でまた今年もお正月を迎えようとしています。学校も2週間の休みとなり、スタッフ達も交代で休みを取ることになっています。5月には、カンボジアが初めて主催国となり東南アジア競技大会が行われる予定です。今から楽しみにしているところです。子ども達の為の皆様からのご支援の数々を、本当にありがとうございます。



午後からの授業に出掛ける高校生達

## ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?皆様の日頃のご支援に心より感謝申し上げます。ザンビアの学校は現在学期間の1ヶ月の休みに入っています。しかし私たちの学校では、ボランティアの先生たちによって、特に読み書きの勉強が2週間程続けられています。学校に行けていなかった貧困レベルの孤児達を受け入れているので、年齢は上であっても、学年は下、という生徒たちがたくさんいます。そのような子達の学年が年齢に追いついていけるようにするためには、この休校期間の頑張りがとても大切なのです。頑張れ子ども達!!さて、今年中の開校が期待される中高等学校ですが、机や椅子、図書館や実験室、PC教室などの設備代400万円程が圧倒的に不足しています。特に中高等学校では、プログラミング指導等IT教育を充実させると共に、国際色豊かな教員による授業を特色とした学校づくりを目指しています。そのために必要な400万円のために、どうか皆様のご支援をよろしくお願い致します。



学校の授業に真剣な子どもたち

## フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちに対するご支援ご協力を心から感謝致します。皆様のご支援によって、子どもたちは将来への希望と夢を持って勉強を続けることが出来ています。四旬節のお祝いで、4月5日(水)の午後から4月11日(火)まで学校の授業が無く、子どもたちは少し長めのお休みになりました。伝統的にこの時期は、フィリピンのどこにおいても、宗教や宗派に関わらず、四旬節のお祝いをする。4月10日は学校でも特別な行事があり、10年生と12年生の進路指導会や、ファッションショーも行われるので、とても楽しみにしています。2022年~2023年度の授業は7月7日までの予定になっています。フィリピンの子どもたちのために、引き続き皆様のご支援ご協力をよろしくお願い致します。



スモーキーマウンテンの子どもたち

## ブラジル孤児院レポート

松本弘子

### 「今後のブラジルレポートについて」

皆様の日々の尊いご支援を誠にありがとうございます。現在、ブラジルでは孤児院開設に向けて現地スタッフの松本がリサーチを進めておりますが、ブラジル政府の方針によってブラジル国外の団体による児童支援の取り組みが困難を極める状況となっております。中でも可能な範囲で支援に取り組んでおりますが、具体的な活動の報告をすることが難しい状況となっております。支援して下さっている皆様には大変心苦しい思いです。さて、そのような状況を鑑みて、活動が進展するまでの間、今後のブラジルレポートでは現地スタッフの松本によるイラストをお届けさせて頂くことに致しました。ブラジルの風景や、礎の石孤児院の子どもたちの様子を、松本が描く優しく暖かなイラストでお楽しみ頂ければ幸いです。現地での活動が進展した際には再びレポートを再開させて頂きます。また、今後も孤児院設立に向けてリサーチを進めて参りますので、引き続きご支援をよろしくお願い致します。



カンボジア孤児院の女の子



以前、住んでいたグアララペスの風景